

# 栃木県スポーツクライミング協会の設立について

2019年9月5日

栃木県山岳・スポーツクライミング連盟副理事長 北村誠一

スポーツクライミングは2020年東京オリンピックにて正式種目に採用され、また栃木県内においても、ジュニア層の競技への参加者数が増加傾向にあり、盛り上がりを見せております。しかし、競技運営面においては現在栃木県山岳・スポーツクライミング連盟が主体で行っておりますが、もともとが登山愛好家の団体であるためスポーツクライミングの知識を有する人材も乏しく、また高齢化等により団体自体が縮小傾向にあります。また、2022年には栃木国体を控えており、それまでに高い大会運営能力と人材の育成が求められております。そこで、栃木県山岳・スポーツクライミング連盟の下部組織として、スポーツクライミング愛好家及びジュニアクライマー（とその保護者）からなる新たな団体、『栃木県スポーツクライミング協会（Tochigi Sport Climbing Association、略称 TSCA）』を発足する運びとなりました。

※2020年度から栃木県山岳・スポーツクライミング連盟の加盟団体とする予定です。

対象：栃木県の強化選手への選考を希望する選手（※県内の選手対象）

県内ボルダリングツアー（※下記の項を参照）に出場する選手（※県内の選手対象）

その他趣旨に賛同する方

協会の事業としましては主に下記のものになります。

1. 栃木県ユース強化選手育成事業
2. TSCA ツアー（ボルダリング）の運営
3. 県大会（ボルダリング栃木カップ、リード栃木カップ等）の運営
4. 競技普及事業（今スポ・壬生クライミングウォール等）の運営

令和元年10月からは、県の強化指定選手・代表選手の選考への参加、TSCA ツアーへの参加、今スポ練習会への参加には協会員である必要があります。また全ての協会員は下記の担当区分に所属していただきます。必要に応じてお手伝いをお願いします。

1. 総務部（会員管理・広報・会計等）
2. 競技運営部（大会運営補助）
3. 競技普及部（今スポ練習会・壬生クライミングウォール講習会運営補助）

※強化指定 Bの方はこちらを選択してください

4. ユース強化部（強化練習会補助）

※U-15、国体強化選手の方のみこちらを選択できます

強化選手の選考決定のタイミングや春の全国大会（ユースリードは3月、ユースボルダリングは5月開催）の時期を考慮し、1期は6月スタートとして5月までとします。会費は3,000円／年を予定しておりますが、今期は準備期間として会費は頂きません。

来期からは、栃木県山岳・スポーツクライミング連盟に加盟する各山岳会と同様に、同連盟の加盟団体の一つとしていく予定です。

以上、趣旨をご理解いただき、入会やご協力をよろしくお願いいたします。